

教育委員会より

学校支援コーディネーターの取組

西ノ島小中学校の活動と地域をつなぐため、旧浦郷小、旧美田小、旧黒木小校区の住民1名ずつに学校支援コーディネーターをお願いしています。

学校支援コーディネーターは、小学校のマラソン大会の見守りボランティア、家庭科の学習のボランティアを探してもらうなど、学校の授業や活動が安全に進められるよう協力してもらっています。



▲雨の日も迎えていただきました。

4月は、新小学校1年生の下校の見守りボランティアを探してもらいました。1年生は、ボランティアさんから暖かい声をかけられたり、中にはトイ

レを借りたりするなど、地域の方に見守られ、安心して下校できました。

公民館の取組

西ノ島町を感じるツアー

観光・歴史編

4月23日(土)に町内各所で新規の学校教職員、役員職員を対象に地域を巡る研修会を行いました。

今回は、歴史と観光にスポットをあて、学校の教材やこれからの業務に生かせるよう、碧風館、ふるさと館、島根鼻をツアー形式で回り、様々な話を聞きました。

碧風館では、後醍醐天皇のゆかりある西ノ島の地名の話、ふるさと館では、山本幡男や精霊船の話を聞きました。島根鼻では、ジオパークや牧畑について、さらには食べられる植物なども紹介していただきました。

参加者からは、「西ノ島の歴史を聞けて良かった。」「これから自分でも聞きに行ってみたい。」「という感想が聞きました。」



▲碧風館での研修風景

わがところ文化財

「わがところ文化財」では西ノ島町の長い歴史の中で生まれ、大切にされてきた文化遺産を町民の皆さまにも知っていただきたく、紹介していきます。

黒漆横矧銅具足

西ノ島町指定文化財である黒漆横矧銅具足は鎧や具足(籠手や脛当てのような身体に着ける装備)の一領(一そろい)です。



▲黒漆横矧銅具足

平成29年12月13日に有形文化財に指定され、胴体の高さは30・8cm、兜の高さは17・5cmで、鎧櫃(鎧を入れる箱)は欠失しています。

江戸時代中期から後期にかけて作成された鎧兜であり、松江藩初代藩主松平直政(1601~1666)により焼火神社に奉納されたとの伝承があります。

特徴は、兜に「宮」の文字が刻印してあり、兜に刻印されている文字としては珍しいものとなっています。実物は、「西ノ島ふるさと館(別府)」に展示してありますので、ぜひ一度ご覧下さい。

隠岐4町村の教育委員会では、文化財の調査結果や郷土研究者の論文などをまとめた年刊誌「隠岐の文化財」を発行しています。

隠岐の歴史や民俗、自然など、様々な分野について紹介する文化財専門誌ですので、隠岐を学ぶ際の参考にしてはいかがでしょうか。

【ご購入】中央公民館またはいかあ屋

◆お問い合わせ先◆

中央公民館 6・0033

地域おこし協力隊  
の日常便り  
June / no.12

こんにちは。

だんだんと暖かくなってきて、上着も必要なくなってきましたね。

休日に、知り合いと外浜海水浴場へ「カメノテ」を探りに行きました。岩場にへばり付く無数の貝の中から、カメノテを探るのが大変だと思っていました。カメノテの名前の由来が「亀の手」に似ている事を教えてもらってからは、簡単に見つけることが出来ました。他にも、アメフラシやフグが泳いでいました。

知り合いの自宅へ、カメノテを持ち帰り鍋で茹でて食べてみることに……。初めての食べ物なので凄くドキドキしました。貝を素手で割り、中にあるオレンジ色の身をほじくって食べました。味はとても美味しくて、カニカマに似た味でした。



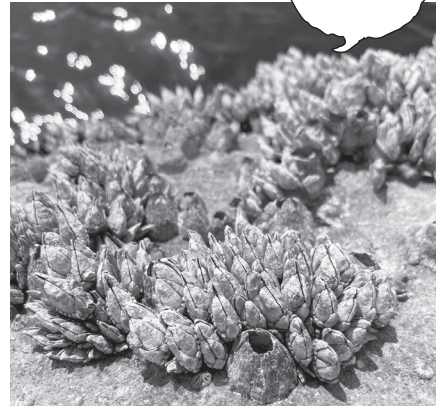
カメノテ



アメフラシ



茹でて食べてみた



POLICE 通信

浦郷警察署 6-0121

こんにちは！浦郷警察署です。  
今回は新たに着任した浦郷警察署長をご紹介します。

この度の人事異動で、浦郷警察署長として着任いたしました園山一夫と申します。

隠岐での勤務は、約25年前の西郷（現隠岐の島）警察署以来となります。その頃から、島民の方は民情に厚く、その繋がりも緊密であると感じています。

島民の皆様とともに「住民とともに創る日本一治安の良い『どうぜん』」の達成に向け、署員一丸となって各種治安対策に取り組んで参りますので、引き続き皆様の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

